ワクワクが止まらない！さんれいフーズ社内報

月刊 フラット！

4号
2025.3

特集

2024年度を振り返る

～各部門のキーパーソンとともに～

〈SANREI TOPICS〉

製造部懇親会を開催

スーパーマーケット・トレードショーに出展

イルナスで販売中のさば 売上65倍以上に急増！

SDGs QUEST ファイナルセレモニーに出席

〈トツゲキ！となりの〇〇さん〉

第2事業部 水産品グループ 主査 **後藤 恭輔**さん

2025春夏新商品紹介

〈拠点だより〉松江支店 アゴ弁＆テレビ放映

2024 ～各部門のキーパーソンとともに～ 年度を振り返る

皆さんにとって今年度はどんな1年でしたか？当社は2024年4月1日に3社合併という転機を迎えました。これまで別々の会社で行っていた取り組み・機能が一体となり、戸惑いもありながら、新たな化学反応が起き始めた1年だったと思います。

【開発マーケティング研修】

4月より「開発・製造・販売」を一体化することを目的とした商品開発プロジェクトが始動。各部門から選抜された受講生は、9月に役員へのプレゼンテーションを行い、自社ブランドの製品化を目指し、引き続き取り組んでいます。

【イルナス 楽天グルメフェス出店】

10月、当社が運営する通販ショップ「イルナス楽天市場店」は、鳥取市の丸由百貨店で開催された楽天グルメフェスに出店しました。対面販売の機会がほとんどない当社にとって、お客様の生の声を聴く貴重な機会となりました。

【年間休日数 11日増加】

2025年より年間休日数が122日となり、前年の111日から11日増加。今後は属人的な仕事や不要な仕事を減らすなどして、働き方を見直す必要があります。

この大きな変化の中で、今年度もたくさんの社員の皆さんが活躍されました。今回の特集では、各部門長推薦の今年度特に活躍されたキーパーソン9名をご紹介します！

2024年度

- 4 さんれいフーズ・さんれい製造・マルテSF 3社合併
  - 開発・製造・販売三位一体型
  - 開発マーケティング研修 開始
- 6 **イルナスのカツオ 人気ブロガーに取り上げられる**
- 7 SR共生会
- 8 シーフードショー出展
- 9 **のどぐろ製品販売強化**
  - **秋・冬商材展示会**
  - **しろうさぎのレシピ販売開始**
  - **開発マーケティング研修 役員プレゼン**
  - 台湾モスバーガーにてコロッケ販売
- 10 **島根イタリーに協賛**
  - イルナス 楽天グルメフェス出店
  - ジュニアボード研修 開始
- 11 優秀安全運転事業所表彰 銅賞を受賞
  - 約20年ぶりに社内報 フラット！発刊
- 12 オリジナル新CM完成
  - **安来工場TV放映**
- 1 年間休日数11日増加
- 2 **製造部懇親会** ★本号P5・P6にて特集！
- 3 春期総合食品展示会

2025年度

9月 しろうさぎのレシピ販売開始

9月 のどぐろ製品販売強化

12月 安来工場TV放映

6月 イルナスのカツオ 人気ブロガーに取り上げられる

10月 島根イタリーに協賛

2月 製造部懇親会

9月 開発マーケティング研修 役員プレゼン

9月 秋・冬商材展示会

※各キーパーソンの所属と役職は２月末時点のものです。

第1事業部 門脇常務 推薦！

第１事業部
豊岡支店 支店長
米田 誠

今 年度の振り返り

今年度は大口得意先の売上減少が確定し、1件の得意先で月間約１０００万円の減少が見込まれる中、支店のメンバーといかに利益を確保するかを検討しました。豊岡支店は、水産品や畜肉といった素材品が売上構成比の40％以上を占めています。今年度はロシア、カナダのズワイガニ商材が高騰していたため、商品部の協力で早期に仕入れを進め、適切な価格設定で利益を確保できました。また、短期畜養[*1]の「伊根まぐろ」も支店メンバー全員で取り組みました。質が高く高単価で取引されるため、意味のない安売りを避けてブランド価値を下げないように取り組んだ結果、売上と粗利の獲得に貢献しました。

来 年度に向けての抱負

豊岡支店は配荷エリアが広いため、効率良く受注、スタンバイを行い、出発時間を早めて深耕営業と新規開拓を進めたいです。素材品の販売が多い支店なので、相場の動きを早期に共有し、得意先への情報提供を通じ関係性を深め、真っ先に当社にお声がけいただけるよう取り組みます。

第2事業部 角田部長 推薦！

第２事業部
安来支店 副参事
池渕 誠

今 年度の振り返り

今年度の第2事業部の業績について、入社2年目の若手社員の貢献が大きいと考えます。1年目は商談に同行し、どんな仕事をしているかを理解してもらいました。内勤業務の際は、社内的な細かい仕事を覚えてもらい、私を含め先輩社員のサポートをしてもらいました。今年度は実際にお客様を担当してもらいましたが、都度相談してくれるので状況を把握することができ、適切なアドバイスをすることで、商談をうまく進めることができたと考えます。繁忙期である年末商戦も、特注品の欠品などこちらが心配するまでもなく難なく乗り越えてくれました。今ではお客様の担当として頼もしい存在となっていることを誇らしく思っています。

来 年度に向けての抱負

来年度は一人ひとりの個性や特徴を活かし、それぞれのやり方でさらにお客様に貢献してもらいたいと考えます。私個人としては、これからも若手社員含めみんなが働きやすい環境や状況を作り出せるようサポートしていきたいと考えています。

第3事業部 古杉部長 推薦！

第３事業部 直販チーム
吉村 萌菜美

今 年度の振り返り

今年度は楽天市場出店2年目で、「この冬こそは！」と意気込み業務に取り組みました。通販運営は商品選定から販促計画、売価設定、商品撮影、ページ作成、販売、改善に加え、出荷作業も行っており、時間が全然足りません。これではマズいと思い、認知拡大・売上増加・広告の費用対効果改善・業務時間確保のため、8月から楽天市場のSEO[*2]対策やRPP[*3]広告の運用を外注しました。専門家の力を借りた結果、12月は２０００万円を超える売上を達成。さらに、有名ブロガーが自発的にイルナスの商品を紹介してくれたことも売上に繋がり、日々の努力が報われたと感じました。

来 年度に向けての抱負

来年度は今年度の経験を活かし、計画的で効果的な販促に注力し、「インフルエンサーマーケティング」を検討しています。「通販×食品×SNS」の販促施策は相性が良く、顧客のライフスタイルに近いインフルエンサーを活用しイルナスの商品を宣伝することで、認知拡大と売上獲得を目指します。

＊１【短期畜養】… 成魚のマグロを猟獲し、数か月いけすで育て出荷する方式
＊２【SEO対策】… 検索結果で自分のサイトを上位に表示させる取り組み　＊３【RPP広告】… 楽天市場での広告

製造部
保田部長
推薦！

製造部 安来工場 主事
松田 あずさ

今 年度の振り返り

今年度は主に小ロットラインに携わることが多く、製品の出来数を増やすことと、作業を安定化することを目標にして取り組んできました。最初は自分を含め慣れない作業でかなり苦労しましたが、作業する中でメンバーが意見を出し合い、より効率的な方法を考えた結果、現在のスタイルに落ち着きました。仕事に慣れていくうちに作業スピードも上がり、少しずつですが、出来数も増えています。

来 年度に向けての抱負

今年度からかに爪フライの生産が安来工場での一貫生産に変わりました。現在は生産が始まったばかりで、慣れない作業にどのように取り組めばより効率良く作業ができるか模索中です。また、現状は決まったメンバーで作業していることが多いため、できる限り誰でも簡単に作業することができる環境づくりが課題となります。日々改善を進めて、より良い小ロットラインを作っていきたいと思います。

商品開発部
生田部長
推薦！

商品開発部 主査
渡邊 麻衣

今 年度の振り返り

今年度は健康志向の製品作りに挑戦し、豆乳を使用した「豆乳と安納芋のクリーミーコロッケ」を発売しました。健康的なイメージを持つ豆乳の使用はかねてより課題でしたが、美味しさに欠けてしまうため試行錯誤の日々でした。豆乳に合う原料を探したところ、安納芋に辿り着き、さらに蜂蜜や生クリームを使用することで、本格的なスイーツのような味わいを表現。今回初めての試みとなりましたが、「健康×デザート」のコロッケを製品化することができました。販売結果を分析し、第2弾に繋げたいと思います。

来 年度に向けての抱負

来年度は「新しいことへ臆することなく挑戦する」を目標に、新ジャンルの商品開発に挑戦したいと考えています。今まで携わってきたクリームコロッケの枠から飛び出し、固定観念にとらわれることなく突き進みたいです。そのために常に多方面にアンテナをはり、情報収集し、様々な食材に触れることでインプットの時間も大切にしたいと考えます。

総合品質保証部
田中グループ長
推薦！

総合品質保証部 主事
長尾 美里

今 年度の振り返り

年々、総合品質保証部に求められることが増えてきています。昨年は紅麹色素が話題になり多くの問い合わせをいただきました。最近では、当社製品を海外へ輸出することも増えています。国によって様々な規制があり、これまで聞かれることのないような細かい問い合わせが多くありました。一つひとつ確認を行い、最終的には今年度、台湾のモスバーガーで当社のコロッケを発売することにも繋がりました。

来 年度に向けての抱負

来年度はシステムを活用した業務削減に取り組みたいと思います。先日会社のパソコンにMicrosoft 365 Copilotという生成AIが導入され、これにより今まで手作業で行っていたデータ編集も一部自動でできることも増えました。また、Copilotのおかげで今まで手が出しにくかったエクセルのVBA[*4]のハードルもぐっと下がりました。求められる仕事が増えている中で新しいサービスを取り入れ、作業的な仕事を削減しつつ、大事な部分に注力できるように勉強していきたいと思います。

＊4【VBA】… 繰り返しの作業や、複雑な計算処理をボタン１つで自動化できるプログラミング言語

※各キーパーソンの所属と役職は２月末時点のものです。

SCM本部
永田本部長
推薦！

SCM本部 物流部 主査
松下 寛史

今 年度の振り返り

2024年の3月に鳥取支店から物流部へ初めての転勤となりました。これまでの経験が物流部では通じないことが多く、ピッキングリフトでの出庫やフォークリフトでの格納、1日1000件を超える入荷量の仕入業務に苦戦しました。その中で、コミュニケーションを大切にし、メンバーのフォローもあり半年ほどで自分なりに業務を習得できました。米子支店だけでなく、米子市のニチレイ・ロジスティクス、境港FAZの振り分けなど他拠点への業務もあり、苦労と挑戦の一年でした。

来 年度に向けての抱負

来年度からいよいよムロオ米子支店が本格的に稼働し、一部商品が管理・出庫・仕分け・配送されます。米子集約発注により物流部の負担が軽減され、発注ロットの悩みも解消されます。各拠点は最低必要数量のみを移管することで、倉庫回転率が向上すると考えています。物流コストの削減は重要な課題です。必ず軌道に乗せることを目標に、これまでにない改善案を提案し実現させていきたいです。

管理本部
畠山専務
推薦！

管理本部 人事部 副参事
長綱 良雄

今 年度の振り返り

今年度も、採用面談や研修での意見交換、打ち合わせや個別面談など、仕事を通じてたくさんの人と対話ができたことに感謝しております。その中で特に印象に残ったのは、3日間行った管理職研修です。通常業務で関わりの少ない同僚（親しみを込めて）の人となりや苦労を共有し、相互理解の重要性を実感しました。このような個々の理解の積み重ねが「強い組織」「働きやすい職場」に繋がると考えます。

来 年度に向けての抱負

来年度、人事部で取組みたいことが3つあります。1つ目は、経営戦略に基づいた採用・育成・異動を各部門とのシナジーを高めて進めていくこと。2つ目は、経営の想いと社員の想いを繋げるため、制度改定や仕組み案を作成し、社内で検討いただくこと。3つ目は、労務チームの業務時間を削減し、そのリソースを先の述べた2つの取組事項に充てることです。これらによって、より良い会社づくりに貢献したいと考えています。

経営企画部
原田部長
推薦！

経営企画部
システムグループ 副参事
勝部 智久

今 年度の振り返り

現在は入社以来携わってきた営業部門の販売システムから離れ、製造部門の生産管理システムに注力しており、新システムへの移行準備をしています。また、品証部門のMerQuriusや人事部門のTimeProなど、既存システムの更新も担当しました。加えて、業務効率化を目的とする物流KPIチームへの参加や、OCR[*5]機能の導入、PowerBI[*6]を用いた販売KPIの可視化を進めています。さらに、将来のシステム全体の在り方を考えるシステムグランドデザイン構想に取り組んでいます。

各部門の担当者や一緒に取り組んでいるシステムメンバーには大変お世話になり、深く感謝しております。

来 年度に向けての抱負

来年度は山陰酸素グループで使用しているグループウェアSPIRITの刷新や、ネットワーク更新などの新案件、自社の内部統制、セキュリティ強化が予定されています。不安もありますが、全体感を意識しつつ各案件の理解を深めて取り組んでいきます。

＊5【OCR】… 画像データのテキスト部分を認識し、文字データに変換する機能
＊6【Power BI】… 様々なデータを統合・可視化し、多角的な分析ができるツール

編集・下城 良明／遠藤 有美

さんれいフーズ製造部 懇親会を開催

2月15日、ANAクラウンプラザホテル米子にて、例年実施していた「さんれい製造新年会」に代わり3社合併後初めての懇親会となる「製造部懇親会」を開催。合併により、今回から鳥取ファクトリーの社員が初参加。また、役員・製造部のみならず、第1事業部・第2事業部のグループ長以上の社員もゲストとして参加し、133名が一堂に会しました。

メインイベントであるお楽しみ抽選会では、お食事券、カタログギフト、焼き菓子詰め合わせ、ミートセンターのお肉など合計22点の豪華賞品が準備され、当選者に手渡されました。当選した社員は喜びを胸に感謝の気持ちを述べ、大盛りあがりのイベントとなりました。ドレスコードを設けない自由な雰囲気で、普段は接点の少ない各工場の社員が顔を合わせ、交流を深める貴重な機会となりました。

当日の各工場長のごあいさつ

安来工場
武甕（たけみか）工場長

本日は製造部の懇親会に多くの方々にご参加いただきありがとうございます。1年前、ここでさんれい製造の最後の新年会を行いました。合併後、再びこうした形で会を開くことができ、嬉しく思っております。工場だけでなく、他部署の社員や役員の方々とも様々な話ができる貴重な機会となるので、親睦を深めていただき、有意義な会にしたいと思っております。

鳥取ファクトリー
植島工場長

今回、鳥取ファクトリーは初めての参加となります。皆さまよろしくお願いいたします。また、営業部の皆さまにもご同席いただいております。営業の皆さまには、今以上に鳥取ファクトリーへの関心を深めていただき、今後さらにお客様からの注文をいただき、業績を伸ばしていけるよう、ご協力をお願い申しあげます。

境港工場
名倉工場長

4月から当社製造部に鳥取ファクトリーが加わり、4工場体制となりました。製造部に限らず、当社には多くのノウハウを持った人材がいます。今後もその力を結集し、意見を交わしながらより良い方向に進んでいければ、この会社はさらに成長し、その結果として皆さんの幸せにも繋がると信じています。

終始和気あいあいとした雰囲気で進行

ベトナム料理・フィリピン料理を取り入れたビュッフェスタイル

お楽しみ抽選会では、工場長や役員がくじ引きを担当し、参加者を盛りあげました

司会は、境港工場 陰山主事（右）と安来工場 三登さん（左）が務めました

懇親会を終えて ゲスト参加者の声

第1事業部
津山支店
佐々木支店長

Q. 製造部懇親会に参加した感想をお聞かせください。

A. 普段、工場で働いている方々とお会いする機会はなかなかありませんが、これだけ多くの製造社員が当社で働いていることを実感しました。皆さん前向きな言動が多く、言葉の一つひとつに力を感じました。今後このような場が製造と営業のお互いの要望が形になる機会に発展していくと、より大きな繋がりを生むと思います。非常に有意義な時間でしたので、どんどんこうした場を設けて、交流の輪を広げていければと感じました。

第2事業部
水産品グループ
山本グループ長

Q. 普段どのような業務で製造部と関わることがありますか？また今後、製造部とどのような連携ができそうですか？

A. 主にインドネシアやベトナムの工場で加工したカニのむき身を仕入れ、安来工場や境港工場でコロッケやカニチルド製品の原料として使用してもらっています。今年は、境港工場と共同で、切りガニの事業化にチャレンジします。国内の市場規模は5000トン程あるのですが当社ブランドでは手付かずの状態でした。販売チャネルとしてはふるさと納税や通販業態など勢いのある分野に進出しやすいので、関係部署と連携し取り組んでいきます。

編集・遠藤 有美

SANREI TOPICS 2

スーパーマーケット・トレードショーに出展

当社は、幕張メッセで開催された「スーパーマーケット・トレードショー」に今年も出展しました。この展示会はスーパーマーケットを中心とする食品流通業界に最新情報を発信する全国規模の商談展示会で、来場者の半数以上が購買決定権者のため、自社商品をアピールできる大きな機会となります。当社は島根県ブースで出展し、山陰で作った自慢の商品の魅力を盛り込みながら商談に取り組みました。

今回は新商品を中心に提案を行い、新規顧客の獲得を目標として出展しました。小売業・外食・輸出向けに課題をいただきましたので、粘り強く丁寧に事後商談を行い、販路の拡大に繋げていきます。

2025年2月12日～14日の3日間で77,305名が来場。（複数日来場8,849名含む）

安来支店 岡副参事

SANREI TOPICS 3

イルナスで販売中のさば売上65倍以上に急増！

過去あいのりに出演された桃さんのブログに、第3事業部が運営するイルナスの〝無塩さば切り身〟が取り上げられました。ブログ投稿の反響は大きく、取り上げられる前は月15万円程度だったさばの売上が月1000万円以上になり、大幅な売上UPに繋がりました。多数の購入のおかげで楽天リアルタイムランキングのサバ部門では、第1位を受賞しています。（1月8日時点）他店舗が骨なしフィーレを販売している中、より簡便な〝骨なし切り身〟を販売。「切る手間なく冷凍でそのまま使える」「骨も臭みもなく、身はふっくらとして美味しい」とお客様から好評をいただいております。出荷や受注を担当する第3事業部の吉岡主事は「この実績をもとに、今後はインフルエンサーを活用した販売施策を行い、売上UPを目指します」と意気込みを語りました。

SANREI TOPICS 4

SDGs QUEST ファイナルセレモニーに出席

当社は、2月23日に山陰合同銀行本店で開催された「SDGs QUESTみらい甲子園」のファイナルセレモニーに出席しました。SDGs QUESTみらい甲子園とは、高校生がチーム協力型で社会課題解決のアクションアイデアプランを考えるコンテストです。2019年度から全国で開催され、実施エリアを毎年拡大しています。2024年度より山陰エリアでも実施され、未来を担う若者の主体的な学びを応援するため当社も協賛を行いました。

今回のファイナルセレモニーでは、梅干しという身近にあるものをSDGsの気づきとして取り組んだ点を評価し、浜田ろう学校に企業賞として「さんれいフーズ賞」を授与しました。表彰式後は参加者同士で交流を行い、今後の山陰や未来について語り合いました。

セレモニーには門脇常務が出席。（写真左）さんれいフーズ賞を受賞した生徒に副賞として「かに屋がつくったかにのクリームコロッケ20個入り」を授与しました。

編集・齋尾海空

vol.005 さんれいフーズ 社員インタビュー

トツゲキ！

となりの後藤さん

第2事業部 水産品グループ 主査
2013年入社
後藤 恭輔さん

■後藤さんの仕事について

入社から約1年半、品質管理を担当していました。2014年6月に海外加工担当へ異動の打診を受け、中国語が全く話せない中、7月には中国の協力工場に行きました。その後ベトナム担当を経て、2023年からインドネシアの副担当を担っています。

仕事は主に海外協力工場*へのズワイガニ原料の加工依頼（指示書）や現地工場での確認です。指示書は原料1ロットごとに作成し、加工計画や工場のバランスを見ながら調整します。実際に現地で見て確認することが一番大切なため、規格に合った製品が作られているか、品質や食品表示などを確認しています。現地の滞在はその年最初の加工（立ち上げ）時や特注品の増える夏以降が多く、2024年は5月と7～9月前半までの約2か月間、2023年は約4か月間滞在しました。

■心がけていること

計画や加工には注意を払っていますが、原料の品質のバラつきや食品表示シールの印刷不良など毎年想定外のことが発生します。以前、20個・30個と似た製品の製造時にシールの貼り間違いがあり、倉庫で貼り直したことも。完全分業の海外協力工場は、一つの指示間違いや仕組み自体が完璧でないと工具のミスを誘発してしまいます。振り返りや改善、新しいことをする時には事前に想定しながら考えるよう心がけています。

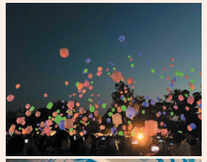
■海外の生活

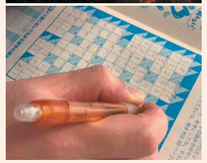
色々な外国の文化を知ることができて面白いです。休日は街の散策や現地の食事を楽しみながら、現地のリアルな文化・生活を経験できます。また、ベトナムは旅行がしやすく、連休には少し遠出をして世界遺産を見に行くこともあります。おすすめはハロン湾。景色がキレイで、一人でクルーズ船に乗ったこともあります。

■今後の目標

カニの取り扱い数量はピーク時からかなり減少しており、海外協力工場に行く機会も減っています。現地に行った際には現場の人とコミュニケーションを取りながら、トラブルが起きないよう現場に深く関わっていきたいです。また、カニ以外の新商材の海外事業にも関わっていきたいですし、これまでの知識や経験を今後に役立てたいと思っています。

■後藤さんのオフタイム！





【英会話スクール】週1回、土曜日に2時間、英会話スクールに通っています。

【イベント】妻と一緒にマルシェやイベントによく出かけています！2024年5月に湊山公園で開催された「米子ドリームランタンナイト」にも出かけました。（写真上）

【クロスワードパズル】ダイソーのクロスワードパズル。3か月に一度発売されるので、懸賞にも応募しながら楽しんでいます。（写真下）

＊【海外協力工場】…インドネシア、ベトナム、中国。剪定バサミを使い、殻のついた冷凍のズワイガニ原料を手剥きで最終製品に加工している。

New!

熟成ベーコンと枝豆のクリームコロッケ

#お酒が進む！おつまみコロッケ

ビールなどのアルコール飲料に合うおつまみの定番「ベーコン」と「枝豆」を当社自慢のベシャメルソースに合わせました。黒コショウがほのかなアクセントに。これ1つで、おかずにもおつまみにもぴったりです！

開発からヒトコト

コロナ禍以降宅飲みが定番となり、また夏の長期化などからおつまみ需要が増加しています。そこでおつまみの定番である枝豆とベーコンを一緒に味わうことができるコロッケを開発しました。皆さんもぜひビール片手につまんで楽しんでもらえたらと思います。（商品開発部 中尾主査）

春夏 さんれいフーズ2025 新商品！

春夏の食卓をより楽しく
より魅力的にする新商品が登場！

New!

クリーム網春巻き（かに・えび）

#サクサク とろ～り 絶品春巻き

かに・えびがたっぷりと入った濃厚な味わい！ベトナムの揚げ春巻き風「クリーム網春巻き」。網目状のライスペーパーでクリームを巻き、外はサクサク中はとろ～りの食感に仕上げました。下味が付いているので、凍ったまま揚げるだけの簡単調理で、本格的な味わいが堪能できます。

営業からヒトコト

網春巻きのサクサク食感と中から出てくるクリームが絶妙なコンビネーションで、試食会でも大人気。揚げると網がふんわり広がってインスタ映えも◎。加えてベトナム料理は女性にも人気。外食店中心に提案していきたいと思います。（第2事業部 永瀬副参事）

New!

白身魚とタルタルソースのコロッケ

#白身魚×レモンで清涼感！

瀬戸内レモンを使用したタルタルソースと白身魚を合わせた、夏にぴったりの清涼感あふれるコロッケです。ご存じの通り、白身魚とタルタルソースは相性抜群！レモンの爽やかな風味で、暑い季節でも軽やかに楽しめる一品です。

開発からヒトコト

お惣菜の定番である「白身魚とタルタルソース」を夏でもさっぱりいただけるよう、瀬戸内レモンの皮を使用して爽やかなコロッケに仕上げました。こってりとした揚げ物のイメージが変わるような味わいになっています。パンに挟んで食べても美味しいです！お好みの食べ方でぜひご賞味ください。（商品開発部 髙羽さん）

SANREI_FOODS

◀ 当社商品情報はInstagramでも随時掲載しています！

拠点だより KYOTEN DAYORI #003

普段はなかなか知る機会が少ない他拠点の活動や小さな変化をお伝えします。今回は松江支店の出来事を2つご紹介！

松江支店① アゴ弁で健康経営を推進！

松江支店 田島支店長

有限会社アゴ弁から健康経営優良法人向けの提案があり、これから健康経営を推進していく当社にピッタリだと思い参加を決めました。今回の企画は最初にInBody270（※）で現在の数値を測り、2か月間アゴ弁の健康弁当をランチで食べて体の数値改善を目指す企画です。アゴ弁を導入して4か月、私としては健康弁当を食べることできちんと3食食べる習慣がつき、体も軽やかに動かせるようになり少しずつ痩せてきました！改めて食生活の重要性を感じています。

左：松江支店 安部主事／右：松江支店 田中主査
「毎日食べています！野菜がたくさん入っており、普段こんなに野菜を食べることがないので、体に良いことをしている気分になります。最近は健康を意識して歩くようにもなりました。」（松江支店／田中主査）

野菜をたっぷり使用し、添加物を極力控えた健康弁当。カツオや昆布で取っただしを使用して調理されるため、うま味は増え、減塩対策にも。

※ InBody270…スポーツジムなどに多く設置されている体脂肪率や骨密度などの体成分を測定する機器

松江支店② テレビ放映されました！

3月16日、BSSテレビ「みっけ！さんいんSDGs」にて松江支店が紹介されました。番組内では当社の食品ロスに関する取り組みが放映されました。放送内容はBSSのHPにて繰り返しご覧いただけます！

みっけ！さんいんSDGs

◀ BSSテレビのHPにて放送内容をご覧いただけます！

フラット！感想・企画募集中！

●「新入社員への質問」大募集！

フラット！6号（5月中旬発行）に掲載予定の「来年度の新入社員への質問」を募集しています。新しく入社した社員へ聞いてみたいこと、気になる質問、なんでもお送りください！

他にもフラット！を読んだ感想や企画案なども引き続き募集しています。皆さんの意見や感想をもとに、社内報をより良いものにしていきます。どしどしご応募をお待ちしています♪

〈応募フォーム〉

※月に1人3通まで

PRESENT

応募いただいた方の中から抽選でプレゼント！

1名様

久米桜麦酒 大山Gビール
デュンケルヴァイツェンボック（3本セット）

大麦麦芽・小麦麦芽に加え、2種類の高温焙煎麦芽がブレンドされた“ほのかに甘く香ばしい香味”が特徴のクラフトビール。ミディアムボディで贅沢な仕上がりです。

★応募締め切り：2025年3月31日まで

【さんれいフーズ川柳募集中！】各部署のあるある話や仕事への思いなどを川柳にしてみませんか？ご応募お待ちしています♪

さんれいフーズ川柳　冬終わり　雪溶けゆく頃　カニも一息　／ P.N スルメちゃん

Genstagram_sanrei

#アリーナ #佐賀県 #さんれいフーズ

並河 元の日々の写真からとっておきをチョイス！

Genstagram

皆さんは米子市民体育館の跡地に「米子アリーナ」という山陰最大級のスポーツ施設ができることをご存じでしょうか？そのアリーナ建設に関わっているコンソーシアムの皆さんと「SAGAアリーナ」に行かせてもらいました。人口約23万人の佐賀市に8,000人以上収容できるアリーナが建設されており、圧倒されました。館内も本格的なアリーナ仕様！どこでもお酒が飲めて、こんな「消費の場」に米子アリーナもなれたらな…。

並河 元

「コンソーシアム」…共通の目標のために企業や組織が作る共同事業体

さんれいフーズ社内報フラット！４号
2025年３月15日発行
発行者　株式会社さんれいフーズ
責任者　畠山 広幸
編集長　下城 良明
編集　佐野 仁美
遠藤 有美
齋尾 海空
デザイン　creative company d-magic

[社内報に関するお問い合わせ]
社内報編集チーム
MAIL　koho@sanrei-foods.co.jp

株式会社さんれいフーズ

フラット！編集後記

■編集長　下城 良明
特集で登場いただいた９名の皆さん！突然無理を言ってすみません！ご対応いただきありがとうございます！今後もフラット！で皆さんの想いや考えを発信したいと思います！

■編集　佐野 仁美
トツゲキ！のインタビューでは、海外現地スタッフとの素敵なエピソードも聞くことができましたが、泣く泣くカット…。「外国に行って体験すると世界感が変わる」そうです！

■編集　遠藤 有美
製造部の懇親会は、活気に満ち溢れ、製造社員の皆さんのパワーが感じられました。集合写真のポーズは「さんれい」の「S」を手で作っています（笑）皆さんもお試しあれ。

■編集　齋尾 海空
インフルエンサーに紹介されたイルナスのさば。売上UPだけでなく、認知が高まったことが何より嬉しく思います。まだまだ眠っている商品があると思うとワクワクします！